



労働者らしく堂々と闘いを！ 森下暢紀さん加入20周年集会 新幹線地本が開催！

新幹線地本は12月5日、目黒さつきビルにて「森下さんJR東海労加入から20年・未来を語る集い」を開催しました。集会には、多くの新幹線地本組合員、OB、各地方代表者、本部合わせて45名が結集しました。

森下さんは1992年4月に入社以来、JR東海ユニオンに所属していましたが、JR東海ユニオン役員が真剣に組合員の負託に応えていない姿を見て、労働組合と認められないと判断しました。

そして2001年11月19日、森下さんは現実を変えるために、組合員の立場に立たないJR東海ユニオンと決別し、JR東海労に加入しました。

現在、森下さんはJR東海労の組織部長として闘いをつくり出し、JR東海労運動を担っています。森下さんは、挨拶で「今後もJR東海労の組織を守っていきたい。基盤となる組合事務所を城として、これからもJR東海労・JR総連の前進のために奮闘する」と力強い決意を述べました。

JR東海ユニオン組合員の皆さん、現実を変え人間らしく働ける職場をつくるためにも森下さんと共に、私たちと共に声をあげようではありませんか。

